

キング 罪の王 (2005)

THE KING

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 105分
初公開日 2006/11/18
公開情報 メディア・スーツ
映倫 R-15

【キャッチコピー】
懺悔しよう、愛のために。

【解説】
「天国の口、終りの楽園。」「モーターサイクル・ダイアリーズ」のガエル・ガルシア・ベルナル主演の問題作。まだ見ぬ実の父に息子として受け入れられることを願う青年が、非情な現実を前にその期待を裏切られたことで、冷酷な復讐へと突き進む姿を、現代のアメリカ社会が抱える問題を背景に寓意を盛り込みつつスキャンダラスに描き出す。監督はドキュメンタリー作品を多く手がけるジェームズ・マーシュ。
海軍を退役した青年エルビスは、亡き母から聞かされていた父親に会うため、テキサス南部の小さな町コープス・クリスティへとやって来た。父デビッドは、今では牧師となり、美しい妻トゥワイラと2人の子ども、息子ポールと娘マレリーと幸せな家庭を築いていた。そんなデビッドにとって、突然現われたエルビスは平穏な家庭を脅かす厄介者でしかなかった。結局、冷たくあしらわれてしまったエルビスは、マレリーに接近、異母兄妹であることを知らない彼女を巧みに誘惑していくのだった…。

【クレジット】			
監督	ジェームズ・マーシュ	James Marsh	
製作	ミロ・アディカ	Milo Addica	
	ジェームズ・ウィルソン	James Wilson	
製作総指揮	エドワード・R・プレスマン	Edward R. Pressman	
	ジョン・シュミット	John Schmidt	
	ソフィア・ソンドーヴァン	Sofia Sondervan	
脚本	ジェームズ・マーシュ	James Marsh	
	ミロ・アディカ	Milo Addica	
撮影	アイジル・ブリルド	Eigil Bryld	
プロダクションデザイン	シャロン・ロモフスキー	Sharon Lomofsky	
衣装デザイン	リー・ハンサカー	Lee Hunsaker	
編集	ジックス・ゴッドフリー	Jinx Godfrey	
音楽	マックス・エイヴリー・リクテンスタイン	Max Avery Lichtenstein	
出演	ガエル・ガルシア・ベルナル	Gael Garcia Bernal	エルビス・バルデス
	ウィリアム・ハート	William Hurt	デビッド・サンダウ

ペル・ジェームズ

Pell James

マレリー・サン
ダウ

ローラ・ハリング

Laura Harring

トゥワイラ・サ
ンダウ

ポール・ダノ

Paul Dano

ポール・サンダ
ウ